

報道関係者各位

都市部で高品質リノベーションを提供するグローバルベース、
2024年リノベーション事例人気ランキングTOP3を発表！
キーワードは「本物志向」「家具に合わせた設計」

関東・関西の都市部を中心に、高品質な中古マンションリノベーションを提供するグローバルベース株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:茂木敬一郎、以下「グローバルベース」)は、当社ホームページに掲載しているリノベーション事例で、2024年にアクセスが多かった事例TOP3を発表いたします。

2024年は、家具やインテリアも設計に組み込んでオーダーされた、トータルコーディネート型のリノベーション事例が上位にあがるランキングとなりました。



■2024年リノベーション人気事例ランキングTOP3

●第1位『ラグジュアリーモダン×和 ホテルライクな暮らし』

中古マンションだからこそ手に入られた、十分な広さと大きなルーフバルコニーを備えた物件をホテルライクにリノベーションした事例。生活動線の良い3LDKの間取りや折り上げ天井など既存の部分も活かしながら、リノベーションにより内装デザインに一新。キッチンの背面には和モダンなホテルをイメージした木の縦格子をあしらひ、ひとつの家具のような存在感を出しています。玄関や廊下、洗面室、キッチンの天井や壁は締め色と



して、グレーのタイルや黒のクロスを採用し、明暗のメリハリのある空間に仕上げました。

<https://www.globalbase.jp/case/detail.php?jid=207>

●第2位 『めくもりを感じる北欧風リノベ』

希望の広さを叶えるため、賃貸ではなく購入してリノベーションすることを選択された施主様。家に帰ってくつろぐのが楽しみになる、広くて気持ちよい家になりました。

玄関ドアをあけると正面に曲線を描く壁があり、優しくリビングに迎え入れられます。リビングエリアはアクセントクロスとカーテンのグレーをメインカラーに、ドアノブはゴールドで統一し、使う色を絞ったシンプルで洗練された内装になりました。

お気に入りの木の家具や雑貨とも調和し、ナチュラルな北欧テイストの雰囲気が漂っています。寝室とつながる室内窓は光と風の通り道となり、部屋のアクセントにもなっています。ほっと一息つくことができるような暮らしを叶えた事例です。

<https://www.globalbase.jp/case/detail.php?jid=209>



●第3位 『家事の負担を最小限にした、コーヒーが似合う家』

「家事の負担を最小限にする」をテーマに、随所に工夫が施されたリノベーション事例です。

物が多く片付けが苦手な施主様の悩みを解決するため、ウォークスルークローゼットをつくり大容量の収納スペースを確保。キッチンには、洗い物の手間を減らす大きな食洗機を実装しました。また、リビングを見渡せるオープンキッチンにすることで、家事をしながら動き回るお子様の様子を見ることがもできます。新たに設置したパントリーはランドリールームに繋がっており、家事動線の良い間取りになりました。

ご夫妻ともにコーヒーが好きで、パントリーは集めたコーヒーカップや食器をおしゃれに置くためのスペースにもなっています。インナーバルコニーの土間スペースの窓からは公園の緑が借景となり、コーヒーやお酒を飲む時間が日々の息抜きができる素敵な空間になりました。

<https://www.globalbase.jp/case/detail.php?jid=199>



[画像ダウンロード: <https://dtbn.jp/ZA4RzrFe>]

以下、解説

グローバルベース株式会社 オーダーリノベーション『マイリノ』設計担当 飯村 昌宏

■2024年お客様のトレンド傾向

「本物志向」「家具に合わせた設計」

2, 3年前と比べ、カジュアルなリノベーションが減り、グレージュやピンクベージュなど落ち着いた色を使ったホテルのような上質な雰囲気を希望される方が増えました。建具は壁と一体にして目立たせず、家具やインテリアを引き立てるデザインがトレンドです。間取りや内装を家具に合わせて設計するなど、家具にもこだわりを持って、造作家具や造作キッチンを選択される方も多く見られました。

また、中古タワーマンションの増加に伴い、タワーマンションのリノベーションも増えました。タワーマンションの特徴である眺望が大きく広がるよう、リビングドアの無い間取りも人気です。

■今後求められるリノベーション

「ハイクオリティ」「大人向けリノベーション」

情報が手に入りやすくなった今、リノベーションはもちろん、設計や施工、接客などすべてに高い質が求められています。特に都市部では価格高騰が著しく、マンション購入される方はハイエンド層が増え、本物志向や高級志向が続くことが予想されます。

さらに、性能向上リノベーションも注目度があがっており、断熱や防音、換気などさまざまな性能を住まいに期待する方が増えています。その背景には、2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指す国の施策も追い風となっています。また、ご夫婦共働きの二世帯のリノベーションや、子供が巣立った後の自宅リノベーションも増えています。大人のための世帯を想定したリノベーションでは、より自分らしさに軸を置いたオーダーリノベーションの実現ができるのではないのでしょうか。

■グローバルベース リノベーション事例人気ランキングとは

毎年1月～12月の間で、グローバルベースのホームページに掲載している「リノベーション事例集」の中から、アクセスが多かった事例TOP3を発表する、グローバルベース独自のランキングです。

中古マンションリノベーションの物件調達・設計・施工・販売を年間400件以上手掛けるグローバルベースが、1年間を振り返り、リノベーションのトレンドや可能性、面白さをお届けするランキングとなっています。

・リノベーション施工事例ページ <https://www.globalbase.jp/case/>

■グローバルベース株式会社について

会社名: グローバルベース株式会社 (Daigas グループ)

代表取締役社長: 茂木 敬一郎

設立: 2002年4月 資本金: 9,500万円

本社所在地: 東京都渋谷区渋谷 2-15-1 渋谷クロスタワー23F

横浜支店所在地: 神奈川県横浜市西区北幸 1-11-15 横浜 STビル 7F

大阪支店所在地: 大阪府大阪市北区曾根崎 1-1-2 JRWD 梅新 1F

ホームページ: <https://www.globalbase.jp/>